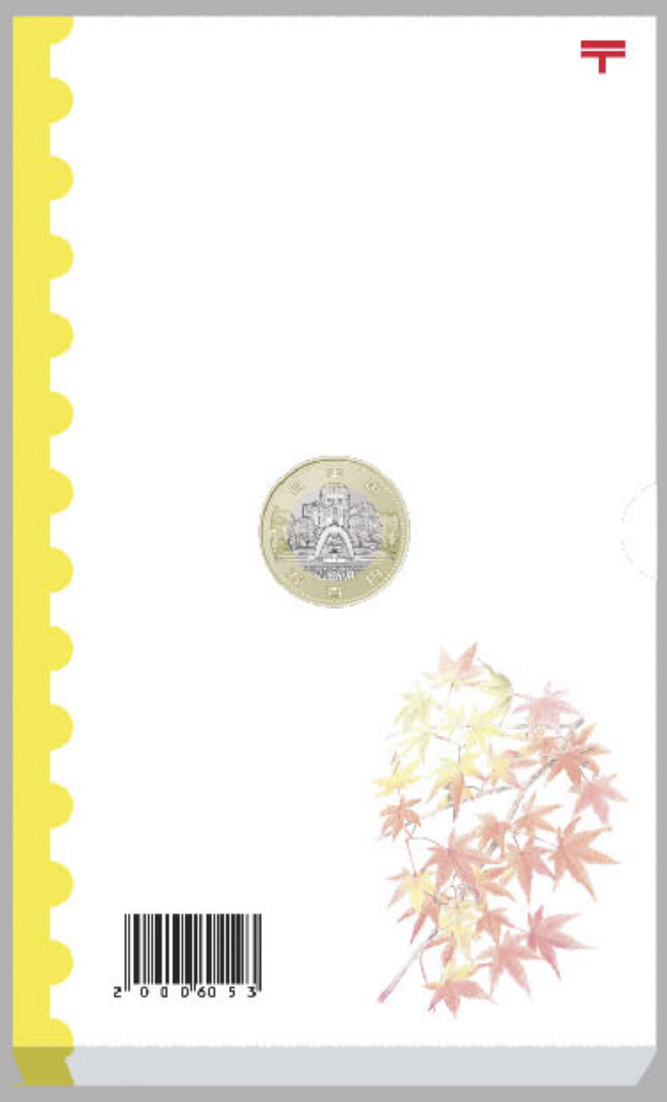
●ケース表イメージ

●ケース裏イメージ



●内側（三つ折り）イメージ

広島県

広島県は「本の内側にある中国地方にあります。円周を山に囲まれながらも、瀬戸内海に面した広島県には豊富な「海の幸」「山の幸」があり、豊かな実りのある土地です。

北に中国山地、南に西国山地にはさまれた地形により、夏・冬の季節風の影響を受けにくく、梅雨・台風時期を除き、一年を通して穏やかな日和が続くことから、晴天が多いという瀬戸内海気候地帯です。

広島県章

広島県の鳥（アビ）

広島県の花（モミジ）

5百円バイカラー・クラッド貨幣

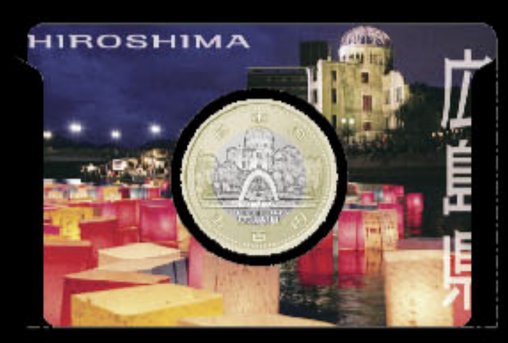
バイカラー・クラッド貨幣とは、2種類の異なる金属を組み合わせる「バイカラー」技術と、金属板を異なる種類の金属板で挟み込む「クラッド」技術を組み合わせたものです。

（広島県）表面『原爆ドームと広島平和都市記念碑』

○ 世界遺産・原爆ドームと広島平和都市記念碑をデザインしています。

※原爆ドーム：大正4年（1915年）にチェコの建築家ヤン・レツルの設計で広島県物産陳列館として開館し、その後は広島県産業奨励館に改称。昭和20年（1945年）8月6日に原子爆弾が投下され、周辺の建築物がほとんど崩壊するなか、全焼を免れた。平成8年（1996年）12月に世界文化遺産に登録され、恒久平和のシンボル「原爆ドーム」として、世界に向けて平和の大切さを訴えている。

※広島平和都市記念碑（原爆死没者慰霊簿）：世界最初の原子爆弾によって被爆した広島市を、平和都市として再建することを念願して建立されたもの。中央の石櫃には、国内外を問わず、亡くなった原爆被爆者の名前を記帳した原爆死没者名簿が納められている。



（各都道府県共通）
裏面『古墳のイメージ』

5百円バイカラー・クラッド貨幣の概要

額面	5百円
素材	ニッケル黄銅、白銅及び銅
品位	銅75%、亜鉛12.5%、ニッケル12.5%
重量	7.1グラム
直径	26.5ミリメートル
その他の特徴	異形斜めギザ、溝状帯